



第三回 地球環境問題講演会

5月17日(月)15:00より、糸長浩司氏(日本大学生物資源科学部 教授)を講師にお迎えし「低炭素時代のコミュニティづくり・まちづくり」と題した講演会を開催しました。

日本は2020年に、温室効果ガスを25%削減するという目標に向けて動き出しています。目標の達成に向けて個人個人の努力だけでなく地域やコミュニティぐるみでの取り組みが必要とされています。こうした取り組みのヒントとなるコミュニティづくりやまちづくり、また最近国内外で話題のエコビレッジなどについて、事例を交えてのお話を伺いました。

- (1) 産業革命以降石油に依存してきた経済産業社会は行き詰まってきており、エネルギー資源とか、その他の資源の限界量を考えると、今の石油依存型社会システムから脱石油型システムに乗り換える必要がある。
- (2) 生き物との共生、地球の生態系そのものの持続性が重要。
- (3) 大規模でなく適正な管理ができる中、小規模で、身近なところで農業も取り入れた循環システムの低炭素型のコミュニティづくりが求められる。
- (4) 10年といわず、100年先まで考えた持続可能な都市計画が必要。

平塚は農、工、商、住が混在した街。生活者としての人間の基本的なニーズを身近な領域で確保し、低炭素型の、お互いに共同できるコミュニティを作れる可能性を持った街だと確信しました。



エネルギーサロン

6月26日(土)14:00より、上岡直見氏(環境自治体会議 環境政策研究所)を講師に迎えて「自治体における交通CO₂削減とその効果」と題した講演会をみかんやで行いました。
講演概要

(1) 交通部門でのCO₂排出量は、6つの要因によって決まる。1つの要因だけ、例えば「自動車の燃費」だけに対策を絞ってしまうと、「エコカー以外の車の販売禁止」など無理な政策が必要になってしまう。各要因に対してバランスよく対策することが必要。

(2) 平塚市の交通の現状を分析すると、市内の通勤手段を乗用車から公共交通に誘導することが、交通CO₂対策としてもっとも効果大きい。どのように公共交通の利便性を改善するとどれだけCO₂削減ができるか、という計算が可能(シミュレーション実演)。

(3) ただし交通は社会のセーフティーネットの1つであるから、CO₂対策だけで交通政策を決めてはいけない。また人口減少社会の下でも地域経済を活性化させるCO₂対策もあるし、逆に高速道路無料化のように環境に悪影響があるのに経済にほとんど効果のない政策もある(産業連関分析シミュレーション実演)。環境・経済・社会への影響をバランスよく考えた交通政策が重要。

講演後、参加者からは活発な発言があり、多くの議論が行われました。

次回のエネルギーサロン

7月13日(火) 10:00~12:00 下水処理場見学

14:00~16:00 みかんやにて小水力発電の講演

夏至には、キャンドルナイトを開催



6月21日。「第1回キャンドルナイト」の開催です。

電気に頼らず、CO2削減と省エネを意識しながら、ともしびの中、ひとときの夜を過ごしてみませんかと呼びかけた企画です。

この日は夏至。日の長さを見送るようにキャンドルに明かりを灯していきます。その頃には、ウエルカムドリンクで迎えたみなさんでカフェは満席となりました。お互いの会話が弾む中、外の様子は夕闇に包まれ、キャンドルのともしびが静かに揺れています。ステンドグラスのキャンドルも、色とりどりに囲まれた器のキャンドルも美しくゆらめいています。

その雰囲気には溶けこむような朗読の始まり。読まれていく言葉の流れに全員が聞き入っています。続くハーモニカの演奏。思わず口ずさむ声に、なごやかな時間が流れていきます。初めてのキャンドルナイト。みなさんの善意と協力に支えられ成功しました。

これから毎月21日は「キャンドルナイト」開催日とします。心に残る楽しいナイトにと、努力します。ちょっとしたぞいてください。



ひらつか環境フェア

(7月22日～27日 市民プラザ)

ひらつかエネルギーカフェ「夏休み、親子で楽しくキャンドル作り」を行います。

日時 7月22日、26日

総会をおえて

5月17日(月)に第3回通常総会を行いました。この2年間の実績や反省を踏まえた意見や質問が出され、今年度の活動へのはずみになりました。

2010年度においては、省エネをはじめ太陽光発電や熱利用などのエネルギー相談件数アップにむけた取組み、平塚市における環境政策(温暖化防止分野)に対する提案づくりを中心課題としており、具体的に動きだしています。

2010年度は、毎週日曜日にエネルギー相談日を設定し、新聞折込チラシで広報しました。また、ひらつか広報でも取り上げてもらいました。今後、いっそう、ひらつか環境フェアや市民センターまつりなどの場で広げていく必要があります。

また、定例のエネルギーサロンの開催や毎月21日をキャンドルナイトで楽しむ企画やソーラークッキング教室の企画も動き出しました。ご都合をつけて、エネルギーカフェに足を運んでください。

みかんやソーラークッキング教室(晴れた日はソーラークッキング)を始めます

「いつもの料理を、おひさまでつくろう」

日時 7月14日 10:30～

場所 みかんや

参加費 1000円(お茶付き)

メニュー 炊き込みご飯他

曇り、雨の場合 工作教室

(例えば、ガス台マットでつくるお手軽ソーラークッカー)

ソーラークッキング教室今後の予定

第2回 8月4日(エネルギーカフェ設立3周年記念)、第3回 9月8日、第4回 10月13日、第5回 11月10日、第6回 12月8日

